

予防接種について



上富田町保健センター
電話 47-5300

私たちの日常生活の中では、さまざまな細菌やウイルスが共存しているため、それぞれに対する抵抗力がないと病気（感染症）にかかってしまいます。妊娠中のお母さんから赤ちゃんにプレゼントされた病気に対する抵抗力（免疫）は、時期が来るとほとんどが自然に失われていきます。そのため、赤ちゃん自身で免疫をつくって病気を予防する必要があります。その助けとなるのが、予防接種です。予防接種をすることで免疫をつくることができ、発病を予防したり、症状を軽くしたりすることができます。子供は発育とともに外出の機会が多くなります。保育所（園）や幼稚園に入るまでには、予防接種で免疫をつけ、感染症にかからないように、また他の人に感染させないようにしましょう。

予防接種一覧表

接種開始年齢	予防接種の種類	接種回数	標準的な接種期間	ワクチンの種類	通知方法	
生後2ヶ月	○小児肺炎球菌*	計4回	生後2ヶ月～7ヶ月未満 (生後12ヶ月未満まで)	不活化ワクチン	訪問	
	初回	3回 (27日以上の間隔をあける)				
	追加	1回 (3回目の接種後60日以上の間隔をあけて)	生後12ヶ月に至った日以降から (生後12ヶ月～15ヶ月の間)			
	○ヒブ*	計4回	生後2ヶ月～7ヶ月未満 (生後12ヶ月未満まで)	不活化ワクチン	訪問	
	初回	3回 (27日以上の間隔をあけて)				
	追加	1回 (3回目の接種後7～13ヶ月の間隔内で)	生後60ヶ月未満まで			
○B型肝炎	計3回	27日以上の間隔で2回接種後、1回目から139日以上の間隔をおいて1回	生後2ヶ月～1歳未満	不活化ワクチン	訪問	
生後3ヵ月	○四種混合 (ジフテリア・破傷風・百日咳・ポリオ)	計4回	生後3ヵ月～12ヶ月未満	不活化ワクチン	訪問	
	I期初回	3回 (20～56日までの間隔内で)				
	I期追加	1回 (3回目の接種後12～18ヶ月の間隔内で)	90ヶ月未満まで			
生後5ヶ月	○BCG	計1回	生後5～8ヶ月	生ワクチン	訪問	
生後12ヶ月	○麻疹風疹(MR)	計2回	生後12ヶ月～24ヶ月未満 年長児(小学校就学前の1年間)	生ワクチン	10か月健診時	
	I期	1回			通知	
	II期	1回				
	○水痘(みずぼうそう)	計2回	1回目の接種後、6～12ヶ月の間隔内で2回目を接種する。	生後12ヶ月～36ヶ月未満まで	生ワクチン	10か月健診時
3歳	○日本脳炎	計4回	3～4歳未満	不活化ワクチン	通知	
	I期初回	2回 (6～28日間隔内で)				
	I期追加	1回 (初回接種後おおむね1年後)	4～5歳未満			
	II期	1回	9～10歳未満			
11歳	○二種混合 (ジフテリア・破傷風)	計1回	11～12歳未満	不活化ワクチン	通知	
任意	主な任意の予防接種		※任意接種となるため、接種の有無については保護者の判断になります。自費となりますので、費用等は医療機関にお問い合わせください。			
	生後6週	○ロタ	4週以上の間隔で2回	生後6週～24週	生ワクチン	通知なし
	1歳	○おたふくかぜ	1回	1歳	生ワクチン	

※1)小児肺炎球菌とヒブワクチンに関しましては、生後7ヶ月以降から接種を開始する場合は、接種回数が変わります。「予防接種と子どもの健康」のP.14、P.16参照。もしくは保健センターまでお問い合わせください。

※定期接種の場合、対象年齢を過ぎると任意接種となり接種費用がかかりますので注意してください。

※上記の欄には標準的な接種期間(病気にかかりやすい時期を考慮して接種が勧められる時期)を記しています。対象年齢とは異なりますので注意してください。